

地盤品質判定士，地盤品質判定士補，ならびに地盤品質判定士協議会関係者の皆様へ

### 地盤品質判定士会神奈川支部設立のご報告

地域密着型の地盤品質判定士活動を目指して地盤品質判定士会神奈川支部が 2016 年 12 月 11 日に設立しましたのでご報告いたします。

次頁をご参照下さい。

神奈川支部が設立しました.pdf【155KB】

---

#### 《追伸》

地盤品質判定士通信は，関係者の情報交換の場です。地盤品質判定士の方々からの寄稿を歓迎致します。

今後も適宜関連情報を配信していきますので，宜しくお願いします。

なお，地盤品質判定士協議会では，地盤品質判定士，地盤品質判定士補の皆様役に役立つ情報を提供し，また，地盤品質判定士，地盤品質判定士補の方々活躍しやすい施策を展開していくためにも，地盤品質判定士，地盤品質判定士補の皆様登録情報の確認と更新をお願いしています。まだ確認が終わっていない方，登録後に登録情報に変更があった方は，下記URLにアクセスして個人ページで登録情報の確認と更新を行ってください。

URL：[http://dp57285842.lolipop.jp/jage/jagemember/jage\\_login.php](http://dp57285842.lolipop.jp/jage/jagemember/jage_login.php)

2016年12月22日(木)  
地盤品質判定士協議会事務局

## 神奈川支部が設立しました

地盤品質判定士会神奈川支部長 立花秀夫

平成 28 年 12 月 11 日(日)、かながわ労働プラザ（横浜市）にて開催の設立総会を持ちまして、『地盤品質判定士会神奈川支部』が立ち上がりました。  
準備会メンバーのご尽力と判定士会本部のご支援のおかげと感謝しております。

設立総会には支部への参加希望者 23 名のうち 17 名が出席し、審議事項〔支部規則、組織および役員、平成 28 年度事業計画〕がすべて原案どおり可決承認されました。

神奈川支部の大きな特徴は、地盤品質判定士としての活躍の場を地元に着した形で早期に実現すること及び活動の透明性を図ることです。

上記の支部会員 23 名の中には神奈川県外からの参加者が 2 名います。これは支部規則に、会員の要件として神奈川県内に在住在勤に加えて、「神奈川支部の活動に賛同する他県の判定士会員を含む」とし、神奈川に繋がりと関心のある方にも門戸をひらいたことによります。

支部では広く人材を求めて常時入会を受け付けています。意欲のある方はぜひ下記へアクセスください。

<http://www.kankyo-cs.co.jp/hkanagawa/page-22/>

以下に、設立総会の概要を報告いたします。

詳細は、下記の神奈川支部ホームページを参照ください。

<http://www.kankyo-cs.co.jp/hkanagawa/post-100/>

はじめに準備会を代表して高橋一紀が挨拶。判定士の業務内容および、設立経緯などを説明した。

挨拶の中で地盤品質判定士会/北詰昌樹幹事長の神奈川支部設立への祝辞を披露。この祝辞は、同判定士会の菅野安男副幹事長に代読いただいた。

内容は、下記 URL を参照。

<http://www.kankyo-cs.co.jp/hkanagawa/post-107/>

つぎに議案審議に先立ち、来賓お二人に当支部に密接に関連する講演をいただいた。

1) 「横浜市のがけ地防災への取り組み」

横浜市建築局建築防災課 がけ防災担当係長 北川 博邦 様

2) 「戸建て住宅地盤業界と地盤品質判定士の係わりについて」

M&K コンサルタンツ株式会社 企画開発部長 大串 豊 様

議長に福元俊一が選出され、議案の審議に入った。

---

---

第1号議案：地盤品質判定士会神奈川支部規則について

第2号議案：平成28年度組織および役員選出について

- ・支部長 立花 秀夫
  - ・副支部長 高橋 一紀
  - ・会計 大久保 拓郎
  - ・幹事 酒井 健、福元 俊一、細倉 撰央、山田 岳峰
- ・今回選出役員の任期は平成30年3月31日まで。
  - ・上記役員による幹事会を設け、必要に応じてWGを設置。
  - ・事務局は(株)環境地質サービス内。

第3号議案：平成28年度事業計画について

- ・今年度は残り期間を考慮して、次年度の具体的事業計画及び中期(3ヶ年)計画等の立案まで。

各議案について、それぞれ事務局からの説明後、質疑をへて採決を行い、いずれも可決承認された。

議長解任後、参加者全員での自由討議を実施し、支部活動への要望などについて活発な議論が行われた。

最後に、支部長に就任した立花秀夫の挨拶で設立総会を締めくくった。

- ・準備会メンバー及び本日の参加者、支部入会者への謝辞。
- ・判定士の資格制度ができて3年経つが、まだ世間への浸透・認知が少ない。
- ・神奈川は日本の地形・地質の縮図といえ、かつ人口集中地域でもあることから多くの住宅地盤問題を抱えており、判定士活躍の社会的ニーズがある。
- ・それらを地元に着した形でいかに掘り起こしていくかが重要で、社会貢献につながるともに、判定士の収入に結びつけていければと考えている。
- ・そのためには、神奈川支部活動への積極的な参画をお願いします。

なお総会終了後、12月18日(日)に第1回幹事会を開催し、今年度内の進め方と推進体制、次年度総会日程などのスケジュールを検討しました。

- ・幹事会内に、平成29年度事業計画WG及び中期計画WGを設ける。
- ・これらの計画は平成29年3月末を目途にまとめ、HPで提示する。
- ・平成29年度総会は5月13日(土) or 14日(日)を予定する。

神奈川支部の運営方針は公開を原則とし、支部HPに逐次UPしてまいります。

<http://www.kankyo-cs.co.jp/hkanagawa/>

以上